



花王

須賀川市立第三小学校
学校だより NO. 18
令和6年12月10日
発行者：校長 熊田順一郎

教育目標 ◇心身ともに健康で豊かな情操と創造性に富み、たくましい実践力のある児童の育成

環境フォーラムを開催 ～第5学年 総合的な学習の時間～



三小学区を流れる「須賀川」（通称下の川）は、今から30年ほど前までごみであふれ、悪臭が漂う川でした。その「須賀川」をきれいな川に戻すため、ごみを引き上げ、川底のヘドロを取り除き川の浄化作業に取り組んだのが「須賀川に清流を取り戻す市民の会」の皆さんです。

5年生は、市民の会の皆さんの協力をいただきながら「須賀川」を調べ、環境について考える学習を行いました。6月と9月に川に入り、生き物を採集したり、水質を調べたりしました。また、水の浄化作用がある木炭を沈める作業も行いました。

5年生は川で体験したことや調べたことや市民の会の皆さんから聞いたお話をもとに川の環境について調べる学習を続けてきました。川の汚れの原因、在来種について、川の生き物と水質の関係、川にある植物、川をきれいにする方法、川と防災の関係など、自分たちで課題を設定し、様々な方法でまとめました。

11月26日（火）には「環境フォーラム」を開き、自分たちが調べたことや考えたこと、感じたことを4年生に伝えました。フォーラムには、市民の会の皆さんや水質の調べ方を教えてくださった技術士会の皆さんなど、学習に協力してくださった方々にもおいていただきました。

4年生は真剣な表情で発表を聞き、熱心にメモを取っていました。また、来年自分たちも学習する須賀川の環境について関心が高まりました。さらに5年生による様々な発表の方法はとても参考になり、これからの学習に生かしたいという意欲も高まったようです。

地球では今、温暖化の問題や海洋プラスチックの問題など様々な環境問題が明らかになっています。ふるさとの環境を学ぶ学習が、地球規模の環境問題を考えるスタートラインになってほしいと願っています。

三小・三中 合同学校評議員会を開催 ～小中一貫教育事業～

11月28日（木）に小中一貫教育、三小・三中合同学校評議員会を本校を会場に開催いたしました。

小・中学校の学校評議員の皆様にご参集いただき、今年度の各校の教育活動の紹介や小中一貫教育の取組の経過状況、今後の取組の概要などについて協議、意見交換を行いました。

本校の各学級の授業を参観いただいた後、「家庭・地域との連携・協力」「児童・生徒の学校での学習・生活の現状と課題」「青少年赤十字研究推進校（令和4年～令和6年）の取組」「三小・三中のさらなる小・中一貫教育の追究」等について意見が交換されました。

小中学校の9年間をつなぎ、よりよい教育を具現するための指針となる貴重な会となりました。また、落ち着いた授業に臨む子どもたちの姿に称賛のお言葉をいただきました。

